

説教ドリル、6/21/09

みことば: ヨハネ 14 : 2-15 : 17

テーマ: 私たちの天の父

あなたがたは神の神殿であり、
神の御霊があなたがたに宿っておられることを
知らないのですか。(第一コリント三章一六節)



みことばの観察:

- 1) この箇所に出て来る「父」ということばに全部線を引いて下さい。何回出てきますか。14 : 10-11 で、イエス様はご自分が父におり、父もご自分におられることを述べられました。これと同じような表現 (A が B にあり、B が A にある) がこの箇所の中にまた出てきますが、どこですか。また、それが 10 節、11 節とどのように違いますか。その違いが示唆する大事なことは何でしょうか。
- 2) この箇所に出てくる「わたしの名によって」という言葉に全部線を引いて下さい。何回出てきますか。14 : 13-14 で、イエス様は、弟子が彼の名で求めることは何でもなさることを言われました。これと同じような表現がこの箇所の中にまた出て来ますが、どこですか。また、それが 13 節、14 節とどのように違いますか。その違いが示唆する大事なことは何でしょうか。
- 3) 15 : 1-17 で、「とどまる」ということばに全部線を引いて下さい。何回出てきますか。この動詞の主語、また何に「とどまる」のかが、いつも同じではないことに注目して下さい。それらリストアップして、互いにどういう関係があるのか見て下さい。

個人的適用

- 1) この世界には、たくさんの父と呼ばれる人がいます。あなたがあなた自身の父と持つ関係と、他人の父と持つ関係の違いは何でしょうか。特に、あなたが自分の父に頼んだり、期待したりすることと、他人の父に対して頼んだり、期待したりすることには、どんな違いがあるのでしょうか。
- 2) あなたの肉にある父は、あなたにとって十分ですか。もし十分でないなら、イエス様の父に自分の父となってほしいと思いますか。どのようにしてあなたがイエス様の父の養子として受け入れられるのか、説明して下さい。この箇所によれば、彼の子としてあなたに要求されることは何でしょうか。
- 3) クリスマンはすべて、自動的に神の子供でしょうか。まず、クリスマン、ということばを定義して下さい (クリスマンは誰のこと?)。神の子供になる特権を持つことと、実際に神の子供として生活することとは同じでしょうか。このことについて聖書が何と言っているのか、説明して下さい。神の子供として生きるように助けて下さるのは誰でしょうか。

祈り

- 1) イエス様を通して、あなたが神の息子／娘として受け入れられた (養子縁組) ことを、彼に感謝しましょう。そして、もっと自分をこの関係にある人間として見、また生活できるように祈りましょう。
- 2) あなたのグループや家族が、互いに愛し合うことによって、神に愛された、神の子供として歩むことができるように祈りましょう。
- 3) 「すべての人」、「すべての聖徒たち」のために：特に、あなたが神様と持っている関係と同じ関係に入るべき人たちのために。また、最近の新来会者、将来の新来会者のために。また、行動すること (メールやカードを書いたりすること) も忘れないように。